

制服「ください」「あげます」



この春、中学校・高等学校を卒業する、あるいは使わなくなったなどの理由で制服・体操服がご家庭にある皆さん、使わなくなった服を譲ってください。市内在住の外国にルーツを持つ学生たちが再利用させていただきます。

【対象品】 市内の中学校または県立高等学校の制服・体操服

※特に、あけぼの学園高等学校・伊賀白鳳高等学校・名張青峰高等学校

【受付期限】 3月28日(日)

【譲渡方法】 クリーニングした制服・体操服を、多文化共生センターに事前に連絡の上、持参してください。

制服などを譲ってほしい人は、お問い合わせください。

【問い合わせ】

○多文化共生センター
(ハイトピア伊賀 4階)

午前9時～午後5時

※土曜日、祝日、第1・3日曜日は閉館。

☎ 22-9629 FAX 22-9631

○市民生活課

☎ 22-9702 FAX 22-9641

義援金 受け入れ状況



【義援金総額】 ※1月末現在

○東日本大震災 64,638,087円

○熊本地震災害 632,144円

○平成29年7月5日からの大雨災害 63,041円

○バングラデシュ南部避難民 56,908円

○平成30年7月豪雨災害 312,448円

○令和元年台風第19号災害 158,044円

○令和2年7月豪雨災害 282,003円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

○本庁舎 1階ロビー

○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

手話奉仕員養成講座



日常会話程度の手話表現技術を習得し、聴覚障がい者の支援者として活動していただく手話奉仕員の養成講座を開催します。

【と き】 全53講座

5月8日・15日・22日、6月5日・12日・19日・26日、7月10日・24日・31日、8月7日・21日・28日、9月11日・18日、11月6日・13日・20日・27日、12月11日・18日、令和4年1月8日・15日・22日・29日、2月5日・12日・19日・26日、3月5日(予備日を含む。)

※すべて土曜日の午後1時～4時15分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【対象者】

全53講座のうち37講座以上受講でき、講座終了後、手話奉仕員として活動できる人

【料 金】

3,300円(テキスト代)

【定 員】

9人程度

※応募者多数の場合、抽選。

【申込方法】

住所・氏名・連絡先を下記まで。

【申込期間】

3月15日(月)～4月9日(金)

【申込先・問い合わせ】

障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

☒ shougai@city.iga.lg.jp

もしものときのスポーツ安全保険



スポーツ安全保険はスポーツや文化・ボランティア活動、地域活動のときに起こった傷害事故や賠償責任を負う事故を補償する保険です。

【対象者】

4人以上のアマチュア団体やグループ

【保険期間】

4月1日～翌年3月31日

※年度の途中でも加入できます。

【問い合わせ】

スポーツ安全協会三重県支部

☎ 059-372-8100

伊賀文学振興会

「ゆきげ」のつどい



【横光利一 長編の魅力と俳句】

伊賀市ゆかりの作家・横光利一を偲ぶ催しです。横光利一は、小学校時代を柘植で、中学時代を上野の第三中学校(現上野高等学校)で過ごし、この頃の経験をもとに小説「雪解」を執筆しました。映像や朗読を通して、文豪の息吹に触れてみませんか。

【と き】 3月14日(日)

午後1時30分～4時(予定)

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内 容】

○作品朗読「旅愁」から

朗読：フリーアナウンサー

佐藤 直美さん

○高校生 長編を読む

「旅愁」&「機械」

○講演

演題：横光利一の俳句

講師：俳人 北村 純一さん

○「旅愁」イメージ絵巻の展示

制作：絵手紙グループ「いろは」

○「マイ・ストーリー伊賀」入賞作品発表

【料 金】 300円(資料代)

※高校生以下無料

【定 員】 先着60人

【申込方法】

氏名・連絡先を下記まで。

【申込期間】 3月12日(金)

【申込先・問い合わせ】

文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

☒ bunka@city.iga.lg.jp

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※右の2次元コードを読み込んで登録できます。



【問い合わせ】 総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444

☒ kikikanri@city.iga.lg.jp

※申し込みの記載がないものは申し込み不要です。

健康・福祉

子育て・教育

イベント・講座

お知らせ

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間



皆さんが所有している固定資産の状況や価格などを確認していただくため、地方税法に基づき「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧期間を設けます。

※縦覧期間中は通常の土地登記所有者簿の閲覧を休止します。

【とき】

4月1日(木)～4月30日(金)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く。

【ところ】 課税課・各支所
(上野支所を除く。)

【対象者】 市内に土地または家屋を所有している固定資産税の納税者

【縦覧内容】

○土地：所在地番・地目・地積・評価額

○家屋：所在地番・家屋番号・構造・種類・床面積・建築年次・評価額

【縦覧に必要なもの】

○所有者本人：本人確認ができるもの

○代理人：委任状と代理人の本人確認ができるもの

※本人確認ができるものは、運転免許証、マイナンバーカード、住民基本台帳カード(写真付き)などです。

【問い合わせ】

課税課

☎ 22-9614 FAX 22-9618

「緑の募金」にご協力をお願いします。



「緑の募金」

は、健全な森を次の世代につなぐため、森づくりやその活動を支える人づくりに役立っています。市では各地区市民センターなどに募金箱を設置します。ぜひご協力ください。



【期間】

4月1日(木)～5月31日(月)

※募金は期間を過ぎても受け付けます。

【問い合わせ】

農林振興課

☎ 22-9712 FAX 22-9715

パブリックコメント(ご意見)募集



伊賀市歴史的風致維持向上計画中間評価案

伊賀市に残る多くの歴史的資産を生かしたまちづくりを維持するため、「伊賀市歴史的風致維持向上計画」を策定しました。計画策定から5年が経過し、計画と事業にかかる中間評価を作成しています。

この計画の中間評価案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

○文化財課

○各支所振興課

○各地区市民センター

○市ホームページ

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいたご意見は参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。

【受付期間】

3月29日(月)～4月30日(金)

【提出先・問い合わせ】

文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

☒ bunkazai@city.iga.lg.jp

自衛官募集



【募集種目】 一般幹部候補生

【応募資格】 日本国籍を有する22歳以上36歳未満の人

【応募期限】

○第1回目：4月28日(水)

○第2回目：6月18日(金)

【試験日】

第1回目1次試験：5月8日(土)・9日(日)

※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

詳しくはお問い合わせいただくか、インターネットで「三重自衛隊」を検索してください。

【応募先・問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部

伊賀地域事務所

☎ 21-6720

下水道の手続きをお忘れなく



公共下水道・農業集落排水処理区域内にお住まいで、新築、リフォームなどにより排水設備を新しく設置、または変更をしようとするときは、工事を行う前に市への届け出が必要です。市の「下水道排水設備指定工事店」を通じて必ず届け出をしてください。

また、公共下水道・農業集落排水・公共設置型浄化槽を使用している人で、次に該当する場合も必ず届け出てください。

○転出・転入・死亡・出生などで、使用人数に変更があったとき

※ゆめが丘の公共下水道・青山地域の公共設置型浄化槽の使用者は、届け出の必要はありません。

○死亡などにより使用者が変わったとき

○排水設備の使用を休止・開始するとき

※水道の開閉栓とは連動していませんので、別途届け出が必要です。

【問い合わせ】

○工事に関すること

上下水道部下水道課

☎ 24-2137 FAX 24-2138

○料金に関すること

上下水道部営業課

☎ 24-0003 FAX 24-0006

「水道水質検査計画」を策定しました



水質検査を適正に行うために、検査項目・頻度などを定めた2021(令和3)年度水質検査計画を策定しました。この計画は、ゆめが丘浄水場で閲覧できるほか、市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ】 上下水道部水道施設課
☎ 24-3980 FAX 24-0006

＼26ページの答え／

③昭和17年

昭和17年(1942)川崎克氏の私財により白鳳公園内に俳聖殿が竣工しました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋